

## 基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 平成 29 年 9 月 4 日（月）

午前 10 時 00 分 開会

午前 10 時 27 分 閉会

○ 場 所 第 3 常任委員会室

○ 出席委員（9名）

委員長	桃 原 朗
委員	宮 城 克
委員	山 城 康 弘
委員	濱 元 朝 晴
委員	我 如 古 盛 英

副委員長	伊 波 一 男
委員	石 川 慶
委員	伊 佐 哲 雄
委員	桃 原 功

○ 欠席委員（1名）

委員	比 嘉 憲 康
----	---------

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（1名）

議事係長	中 村 誠
------	-------

○ 協議案件

MV-22 オスプレイの大分空港への緊急着陸について

# 基地関係特別委員会 会議録（要旨）

平成 29 年 9 月 4 日（月）

○**桃原朗 委員長** ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 10 時 00 分）

---

## 【協議事項】

### MV-22 オスプレイの大分空港への緊急着陸について

○**桃原朗 委員長** MV-22 オスプレイの大分空港への緊急着陸に係る対応について協議いただきたい。

○**我如古盛英 委員** 普天間基地の所属機でもあり、予防のための着陸とはいえ、過去に墜落していることもあるので、議会として意思表示すべきと考える。

○**伊波一男 委員** 文案等についてはこれから協議することとして、取り扱いについては我如古委員と同様に考えている。

○**宮城克 委員** 同委員会で取り扱うことでよいと考える。

○**桃原朗 委員長** 本件については、各委員の意見を踏まえ同委員会で取り扱うこととしたい。今後の進め方について協議いただきたい。

○**桃原功 委員** 普天間基地を抱える宜野湾市として、市長も抗議要請をしていることもあり、議会としてもしっかりと抗議をしていくべきと考える。

○**濱元朝晴 委員** 抗議する方向でよいと考えるが、どのように要請するかといった詳細については持ち帰り会派で協議してまいりたい。

○**桃原功 委員** このような抗議等はできる限り速やかに取り組むべきものとする。絆クラブは所属議員数も多く持ち帰りの確認が必要ということも理解するが、会派を代表して基地関係特別委員として派遣されている趣旨から、ぜひ 4 名の委員で協議して早目に結果が出せるようお願いしたい。

○**濱元朝晴 委員** 会派所属議員が 11 名おりいろいろな考え方もある。できる限り早目に連絡してまいりたい。

○**伊波一男 委員** まずは本会議で抗議決議をするということを確認し、その後に要請方法を協議してくということでのよいのではないかと。本件については議長からも、基地関係特別委員会で諮った上で、できるだけ取り組んでほしいとの意見もあった。

○**桃原朗 委員長** 取り扱うとなった場合、議会の日程的にはどうか。

○**議会事務局** 直近となると定例会初日又は 2 日目となるが、例えば定例会初日とな

ると、この間に文案調整や議運も行わなければならない、日程的に非常にタイトになることが予想されることから、その点も踏まえ協議いただきたい。

○**桃原朗 委員長** 各委員の意見も踏まえ抗議決議をするということによいか。

(異議なし)

○**桃原朗 委員長** 今後の進め方について協議いただきたい。

○**桃原功 委員** 9月定例会中に抗議をするという方向性のもと、出来る限り早目に決議するということがよいのではないか。

○**宮城克 委員** 抗議決議なので時間的にずるずるするのもよくない。先ほど桃原委員からもあったように、会派の代表として委員になっている趣旨からしても、会派から一任いただければ、もっと早い取り組みができるものと思う。文案についても前回の抗議決議文を参考に、事務局の負担にならないように準備いただけると早目の取り組みができるのではないか。

○**議会事務局** 早目に決議を行うとすると、今日の委員会で抗議決議の取り扱いを決定し、さっそく文案を委員又は正副委員長のどちらかで作成の上、でき次第、各委員へ配付し会派内調整を行っていただければ、次回の委員会では文案や要請方法等の最終決定が最短でできるものとする。

○**石川慶 委員** 本日、比嘉委員が出席していないが、共生の会の考え方については確認しているのか。

○**伊波一男 委員** 比嘉委員が内容を知らないと会派調整も時間がかかる。まずは正副委員長及び事務局で文案のたたき台を作成し、8日朝に各委員へ配付して、その日の昼休み中に会派内で文案調整を行うことでどうか。8日で文案の決定ができれば、11日の本会議で決議することも可能ではないか。

○**桃原功 委員** 特別委員会や常任委員会で委員が欠席した際、どのような都合で欠席されたかはわからないが、大事な議案や事案の審議を欠席している人に合わすというものではないと考える。出席している委員で審議し、結果は後で報告すればよい。次回の8日までには時間もあることから、事務局から比嘉委員へ連絡することによいのではないか。

○**濱元朝晴 委員** 桃原委員の意見に賛成である。本件は早目に取り組む必要がある。

○**桃原朗 委員長** では、そのように進めてまいりたい。8日までに正副委員長及び事務局で文案を作成の上、各委員へ配付し、その後、会派内調整を行っていただき、早目に決議をしていくということによいか。

(異議なし)

○**桃原功 委員** 一つ要望として、市長の抗議要請文を参考にする場合、4つある記の部分、3番目の内容は外していただきたい。私たちから日米に対してどこにとい

うことは特に言う必要はないものとする。

○桃原朗 委員長 その件は文案のたたき台を配付の上で協議をしてみたい。

**【協議結果】**

本件に係る抗議決議及び意見書については、同委員会で取り扱うこととし、文案については次回9月8日の委員会で引き続き協議していくことに決定する。

---

○桃原朗 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午前10時27分）